

第8回新型コロナウイルス感染症対策本部会議要旨

○実施日時／令和2年3月23日 11時00分～11時45分

○発言要旨

議事	発言
<p>次第1「本市の医療体制について／専門家会議の提言」</p>	<p>※資料に基づき、事務局から説明を行った。</p> <p>【健康安全研究所長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の状況は人の動きが抑えられたためか、好転している。 ・また、全国的にも感染拡大は抑えられており、爆発的な感染拡大の様相は呈していない。 ・本市においても、感染拡大は抑えられている。 ・新型コロナウイルスに罹患しても、8割方の感染者は軽症で済む、だからといって感染者の母数を増やしてはいけない。 ・感染拡大が起きているイタリアではパニックや医療崩壊が起きている。 ・国内だけでなく、海外から戻ってきた方のリスクにも注意しなければならない状況となっている。 ・イベント自粛解除を一律一斉に行うことは良くない。同時にイベントの全部を行わないことで地域が受けるダメージも大きい。 ・イベント実施にあたっては、クラスターリスクを高める3要素がすべて重なる状況は避けなければならない。 ・また、イベントの前後の人の集まりも含めて対応が必要である。 ・学校休校についても一斉休校ではなく、地域性を考える必要がある。
<p>次第1「本市の医療体制について／本市における患者の発生について」</p>	<p>※資料に基づき、事務局から説明を行った。</p> <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3例目および4例目については市外および海外の方ではあるが、感染症法上必要な対応であるため、本市で発表した。 ・今後の拡大防止に備え、神奈川県感染症対策協議会や市医師会等との調整を行っていく。 <p>【本部長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まん延防止のため、情報については積極的に出していきたい。 ・医療体制については、関係者とも連携し、イベントの自粛期間の終了とも合わせて強化を図っていただきたい。
<p>次第2「各局区の取組について」 「イベント等の自粛による影響について」</p>	<p>※資料に基づき、事務局から説明を行った。</p> <p>【本部長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既に、本市においても民間が運営する子ども達の遊び場等については運営を再開している。 ・また、休校やイベントの自粛期間の長期化等によって、学校からの虐待に関する情報提供などが得られなくなるなどの課題が生じている。 ・こうした状況の中で、本市が受け皿となるべき施設（こども家庭センター

など) が機能していないことで新たな問題も出てくる。

- ・どのような形が望ましいのか工夫が必要ではあるが、市の責任として検討していただきたい。

【健康安全研究所】

- ・新型コロナウイルスについては、子どもへのリスクは少ないと考えられており、海外の報告においても極めて稀であるものの、対応に緩みがあってはならないため、慎重さも必要である。

【こども未来部】

- ・わくわくでは、これまでも春休みの子どもの居場所の確保を行っており、新学期には多くの新1年生がわくわくに登録すると思われるが、通常の運営では施設内の密度が過剰になり、感染症のリスクが高まってしまうため、学校施設の利用なども検討していただきたいと考えている。
- ・子ども文化センターについては、感染症のリスク回避のため、卓球台を撤去したところ、利用率は高まっていない。
- ・卓球が出来ることで利用率は高まり、子どもの居場所確保にはつながるが、感染リスクをどこまで排除できるか。

【教育部】

- ・学校では、春休みに入り、健康維持のために運動の機会を設けられないか検討している。

【本部長】

- ・様々な施設やイベントが中止となる中で、公園にはより多くの子ども達が集まっている。
- ・わくわくの子ども達であれば学校が使えて、それ以外の子は使えないということの無いようにしてほしい。

【教育部】

- ・学校の再開要件にあたっては、文部科学省の指針などが出されると聞いているので、参考にしながら検討するが、入学式および始業式については、現時点では卒業式と同様の配慮で実施したいと考えている。

【本部長】

- ・卒業式と同様の対応で構わない。

【総務企画部】

- ・本年度の退職式および入社式については、例年合同で行っていたが、各局区で分散実施していただきたい。

【本部長】

- ・各区の状況はどうか。

【幸区】

- ・区庁舎においては換気対策を行っている。
- ・バス券の交付については多くの人が集まるため、適切な対応について検討している。
- ・区ではキッズルームの利用制限を行っているが、図書館の閉鎖なども影響して、区のロビー等に多くの市民が集まっている状況にある。

【高津区】

- ・区ではロビーの混雑状況緩和のために会議室を開放するなどしている。
- ・他には社会保険料については納期遅れが出始めている。

【麻生区】

	<ul style="list-style-type: none"> ・バス券については別室で対応している。 <p>【上下水道部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上下水道料金の支払いについては、これまでも柔軟に対応してきたが、支払いの猶予を検討するよう国から要請があったので、適切に対応する。 <p>【財政部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確定申告書及び市民税・県民税申告書の提出期限が延長されたことで、これに伴い、所得情報など国税データ等の市民税の当初課税への反映も遅れる。 ・課税情報に基づいて所得制限などを設けている各種給付事業などについては影響が出てくるので留意願いたい <p>【本部長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、国などから様々な支援策が出てくる可能性がある。 ・各区においては窓口対応なども大変かと思うが、関係局と連携して頑張っていたきたい。 ・また、各職員とも体調管理はしっかり行っていただき、各職場では職員が風邪を引いたら無理せず休ませるなどの対応を行って欲しい。
<p>イベント自粛期間について</p>	<p>【本部長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部の課題や本市の感染拡大状況等を踏まえ、イベント自粛期間については3月末までとする。但し、すべてのイベントを行って良いという訳ではなく、一律の自粛ではなく個々のイベントの実施の可否や安全性を丁寧に検討していくということである。 ・それには、専門家会議が提唱するクラスターのリスクを避ける3つの要素がなるべく重ならないよう取り組むことが重要であり、市民生活を支える上で必要不可欠なイベントや事業を進めながら、密室で多数の人が集まり、近接して会話するような機会は減らしていただきたい。

以上